

あなたと私

言い方を変えるだけで 与える印象は大きく変わるものだ。

否定的な言葉や批判的な言葉を使い続けていると
知らず知らずの間に相手との距離が広がっていく。

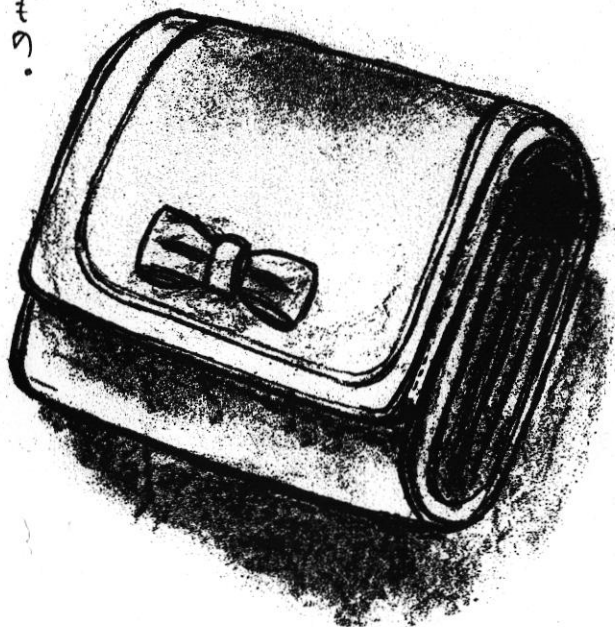
↑ してはだめだ ↓ こうした方がいと思うよ

どうして ↓ しなさい ↓ こうしてくれろと
つれしいな

「あなた」を主語にすると
相手を批判する内容になりがちだが、
「私」を主語にすると
自分の考え、気持ちを伝えることになる。

対話は「伝わらない」という戸惑いから
出発するものだ。

理解しあえるという前提に立つより
理解しえなくてあたりまえという前提に
立った方が理解の幅は少し広がるというもの。



心からわかりあえないんだよ すぐには
心からわかりあえないんだよ 初めからは

まずは自分の気持ちを素直に伝えることから始めよう。

福ニチ
校長室
だよ

ほたる草

平成二十八年十一月 四 日(金)

No. 119

さんま
秋刀魚焼く
お家へ過す
おの家も焼く
富田直治